

Q 学校の洋式トイレを増やすことはできませんか？



A 男子・女子トイレそれぞれ最低1か所は設置することを目標に改修してきました。



各学校の「校舎の各階の男子・女子トイレそれぞれに洋式の便器を最低1か所は設置する」ことを目標に改修してきました。今後も必要に応じて洋式化を進めていきたいと思ひます。

Q 近所の林が年々減っています。環境保全について町長の考えは？



A 環境保全は大変大切なもの。エリアを決めるなどして守っていきます。

住民意識調査によりますと、三芳町のシンボルや誇り、宝などには必ず「自然や緑」が多くなっています。みどりの保全や緑化の推進は、大変大切なものと思ひています。エリアを決めるなどして守っていきます。



Q みらいくんとのおみちゃんの知名度UPの取り組みは？



A イラストを活用し、いろんところでPRできるように工夫しています。



町のキャラの知名度はまだ高きはありませぬ。町内外のイベントに積極的に参加して、握手や写真に応じてより多くの人にかわいさをPRするために頑張っています。また、町に関連したイラストを作り、ホームページなどに公開しています。全国の皆さんに知ってもらうために、友達や先生に教えて、一緒に三芳町をPRしましょう。

Q みよし野菜を多くの人に味わってもらえるようにPRできませんか？



A PRを研究中。地元の野菜を食べておいしさをみんなで伝えていきましょう。

みよし野菜ブランド化推進研究会をたちあげて、どうPRしていくかを研究し、活動しています。たとえば、スーパーなどの産直売り場で一目でわかるように、ロゴマークを作り、のぼり旗を配布しています。また、みなさんができることもあります。地元の野菜を買い、使って料理し、そのおいしさをお友達に伝えることです。ぜひ一緒にみよし野菜のおいしさをPRしましょう。

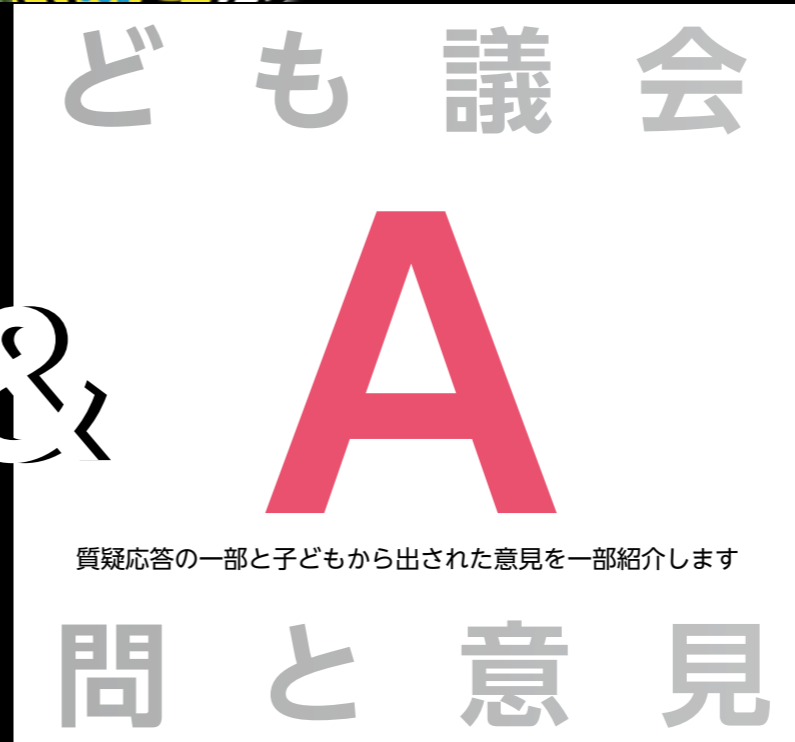


# 三芳町子ども議会

# Q & A

質疑応答の一部と子どもから出された意見を一部紹介します

## 8校の質問と意見



美しい自然や貴重な文化財を残して欲しい



こぶしの里は、自然豊かな場所です。毎年夏になると、私たちが幼虫のときに放流したホタルが、光を放ちながら飛び交う姿はとてもきれいで、感動させられます。また、竹間沢には、車人形という伝統芸能が残っています。全国でも数少ない貴重なものなので、私たちの自慢です。実際に体験し、大人から子どもまで楽しめるものだと思います。このような美しい自然や貴重な文化財をぜひとも残して欲しいと思ひます。

図書館は学校から近くて便利。読み聞かせボランティアさんに感謝



図書館は学校から近くて便利。中もきれいで、いろいろな本があります。学校に来てくれる読み聞かせのボランティアさんも、本のおもしろさがわかるように読んでくれます。児童館は小さい子から大きい子までふれあえるし、いろいろなイベントがあって楽しい場所です。今後も、三芳町にいろいろな文化施設を作って欲しいと思ひます。

みよしまつりをみんなで協力し盛り上げていきたい



「みよしまつり」について意見を発表します。みよしまつりは、町全体が一つになり、子どもから大人まで楽しめ、地域の交流ができる「三芳町の夏の風物詩」であると思ひます。出店や地域の人々の催し物が多くあり活気に溢れています。みよしまつり後半のビッグイベントは何と言っても花火です。総合運動公園から見ると頭の真上に花火が広がります。迫力です。今後も、みんなで協力して盛り上げていきたいと思ひます。

スマートインターのフル化で町がもっと便利になると思う



三芳パーキングは、テレビ等で取り上げられてとても有名になりました。そこには、たくさんの飲食店や有名な店舗も多く入っていて、高速道路を利用する人がたくさん訪れています。また、スマートインターが設置されているおかげで、三芳町に住んでいる人にとっては、高速道路の利用がとても便利になりました。現在、町で進めているスマートインターのフル化が実現すれば、もっと便利になると思ひます。